

★ Oh! タカラヅカ対談 ★

TAKARAZUKA



★花組公演『ザッツ・レビュー』を語る

レビューの草創期に生きた 人間の暖かみを次代へ

■宝塚歌劇花組公演9月15日まで

宝塚大劇場は、日本で最初のレビュー「モン・パリ」上演70周年を記念したレビュー・ルネッサンス第6弾となる『ザッツ・レビュー』を公演中です。昭和初期の東京を舞台にした作品で、レビューを志しながら怪我のため東京宝塚劇場の建築に関わることになる、春風泰平役の真矢みきさんと、夢を叶え宝塚歌劇団でレビュー作家となる大河原亮役の愛華みれさん、そしてレビューの踊り子であるお仙を演じる千ほさちさんに役作りを伺いました。



千ほさち
〈宝塚歌劇団・花組〉



愛華みれ
〈宝塚歌劇団・花組〉



真矢みき
〈宝塚歌劇団・花組〉

真矢 わたしが演じる春風泰平は秋田の出身で、日本全国が不景気な時代に人々のこころを明るくしているレビューの存在を知って、みんなを明るくしたいとレビューを志して上京してきた。

愛華 大河原亮は山の手育ちなんですけど、親から勘当されてもレビューを作りたいたいと思ってる。夢を与えられるものだという信念があるんです。時代の先端を走っていることをやりたいんだという若者らしい気持ちでしょうね。抑制されると逆にやりたがる。

千 レビューの踊り子をしているお仙は、あの時代にしたらとっても進んだ考え方をしていたと思います。一方で女らしさとかには欠けるような気もします。江戸っ子でどつちかという男の子っぽいです。その中にもかわいらしさはあるんですが。

愛華 下町っ子という感じだよな。私の山の手とは違って。

千 きゃんきゃんいうところじゃないぐらいいはつきりものを言ってますもんね。

真矢 わたしから見ると、泰平の人生は波瀾万丈なのに、あまり苦に感じないおおらかさがある。それが地方から出てきた人間の器の大きさなのかな。

愛華 逆にそれで救われていますよね。本当だったら大変だあ、とおた



おたすような所でも泰平が笑って
くれていることでみんなが救われる。
真矢 気にする次元が違う。泰平と
亮は舞台上で絡む場面は少ないけれ
ど、結構お互いのことを言う台詞が
多いよね。

愛華 泰平さんを思つて歌いますし。
恋愛で女性に対してどう思うという
感情より、男同士での芝居です。

真矢 タモ(愛華)とは男の友情の
芝居が多いね。

千 その間に居て、私は泰平さんの
ことが好きな女の子なんです。

真矢 泰平のどことが好きになったの。

千 理屈じゃないと思うんです。良
いところも悪いところも含めてほっ
ておけない。一目会ったときから氣
になつていて、氣がついたら好きに
なつていた。

真矢 でも行動は逆に出る。泰平は
全然氣がつかないし。ヒロインがあ
そこまで強気で突っ走るのはこれま
であまりなかった。

最終的に怒鳴られて
氣づくのも珍しい。

愛華 あの時代の男
の人つて、どつちか
というどつちか
タイプですよ。亮
は芸者さんにごろ
密かにほのかな思い
を持つけれど、彼女
は泰平さんが好きだ
し。芸者の弟はお仙
ちゃんが好きで。結
構それぞれの氣持ち
が入り乱れています。

真矢 昔の宝塚とか
東京宝塚劇場前の場
面があるから懐かし
さも感じてもらえそ
う。

千 自身はあまり
街中に出ないほうで

すしゆったりしている方が好きな
で、いまま東京公演に行くど街から
圧迫感を受けるときがあります。

愛華 景氣が良くなると着飾つたり、
不況だと髪を伸ばしたりサンダルを
履いたり、人の服装も変わるでしょ
う。そういうものはわりと敏感に感
じる。いまから開けるところにはエ
ネルギーが見えるけど、できあがつ
て衰退し始めているところには変な
不気味さがある。

真矢 戦後とか昭和初期が実際どん
な雰囲気だったかは知らないけれど、
本や写真で想像しているムードが、
写真集の撮影で行ったベトナムには
あった。バイトも靴みがきだったり。
これなんだって肌で感じるものがあ
つてタイムリーな体験だった。昭和
の初期の建物は、ちよつと洋館がか
つたものが多い。ムードのある建物
がなくなつていくのはつらいですね。
東京宝塚劇場も12月の「ザッツ・レ
ビュー」で取り壊されます。あまり
洋館風でもないけれど、ちよつと長
方形でそこに丸みを帯びた柱があつ
て、当時は結構斬新な建物だったと
思います。

愛華 台詞で結構レビューの歴史を
語っているし、初めて男役を演じる
ために髪を切った話なんかを聞くと
すごいなあと思いました。

真矢 何事も一番初めのところを大
切にしないといけないと思う。初め



て何かをやるときは、勇気ある決断とある程度の戦略が大切。自分の中で先見の明が持てる。そしてそれをやり遂げる集中力と行動力が必要でしょうね。

愛華 サーフインではないですけど、波が来るところにふつと乗れるタイミングつて一瞬じゃないですか。乗ってぐぐつちゃう人は先端だと思う。乗るカンやテクニクが新しいものを生んでいくんだと思います。

千 自分自身で考えると、前の公演では、必死で何も分からず無我夢中でやってきたものを、今回は少しは回りも見えるように努力していききたいです。でもそう思いつつ、切羽詰まってきたところで。

真矢 一般の人生でも大変なもの。

語る必要がないから語らないだけで、並大抵ではないと思います。それをいっばい越えようと人間おおろかになつてくる。泰平は、なんでみんなは目の前に起こったことだけに一生懸命なんだろうと思つてたのじゃないかな。上京してきて、確かにネオンや看板はすごいとびっくりしたけれど、考え方はすごいとは思わなかっただろうな。泰平を演じていると、環境とか育ち方はひとりの人間をすごく作用すると思つたし、そんなものに興味があわいてきた。

愛華 泰平と亮はレビューを作ろうといろんな話をしていと思うんです。これをやりたいという目標がいつしよだと連帯感がある。ただ、育つてきた環境でもの感じ方が違つて感じていましてね。

千 宝塚は伝統があるところなので、伝えていきつつ、新しいものを加えていけたらいいですね。新しいものは受け入れられないときもあると思います。新しいことがしたくても、前ばつかり見てはいけなないと劇中でお仙がよく言われるんです。確かに新しいことをするためにまわりを説得するのも大変だし、風当たりも強い。どうしてだめなんだと思うもどかしさが強い。その中で必死に自分の意志を貫こうと頑張っている女性なので重なるころがあります。

愛華 次の時代の宝塚はどうなるん

でしょうね。期待感もあるし。昔を知っている方は良き時代の思い出を語られる。これからの人は世界のいろんな舞台を簡単に見られるから、こんなんじゃあと思つてしまうかもしれない。でも演じる私たちは、その中で自分たちを見失わないことが大切だと思う。ちゃんと宝塚的なものを持った上で、いろんなものを取り入れて服を着替えていくみたいなスタイルであればいい。

真矢 いまの宝塚は、この作品の状況と良く似ていると思う。現代的なものを毎回来しみにしていられつしやる方には、どう映るか分からないけれども、テーマを、人間が絶対捨ててはいけない暖かみのあるところで表現している。古いのではなくて流行がない題材だと思う。

千 ヒロインとしては一風変わった女性ですのでそこを楽しんでいただきたいです。

愛華 泰平君との友情と親になんとか分かってもらおうとしているレビューへの情熱を熱く伝えたいです。

真矢 こういう人たちが居たら宝塚ができたという話なので、それをお客様と一緒に辿りたい。そういう部分をきちつとできる生徒でありたいし、作つてくださるスタッフであり、見てくださるお客様であつていただきたいという願いを込めて、一カ月間舞台に立ちます。(構成 瀬川)

珈琲飲みながら



宝塚歌劇団

植田紳爾理事長



レヴュールネッサンスをテーマに公演が続く宝塚大劇場で、今回手掛けられた作品「サツツ・レヴュー」と今後の宝塚についてお話を伺った。

レヴューへのオマージュを舞台化

今年には日本で最初のレヴュー、「モン・パリ」を上演して70周年の年です。「モン・パリ」がなければ、いまの宝塚があったかどうかかわからないぐらい大切な作品です。宝塚ではそういうお祝いの色が強いですが、一方でこの作品が東京で上演される12月は、東京宝塚劇場を改装する前の最後の公演にあたる。お誕生日と送別会を一緒にするようなものなので、両方うまくドッキングできる作り方を考えるのが一番難しかったです。

「モン・パリ」上演の昭和3年から東京宝塚劇場が「花詩集」で開場した9年

の間に日本はどうだったのか、レヴューはどういう状態だったのか。外から見た宝塚を芝居にして、間にレヴューを挟んでいきます。

「モン・パリ」のときに化粧も白塗りから肌色のパンケーキに変えた。まだまだ世の中は古い考えの人が多く、良家のお嬢さんが肌を見せるような衣装を着て、という批判の中で頑張った女性たちの決断があった。ましてや「パリセット」や「ブーケダムール」では、髪の毛を切って男役としての芸を確立するんだという並々ならない覚悟があった。そういう気持ちを出演者にもわかって欲しい、こういう機会に観客の方たちにも歴史を知っていただいて、いまの宝塚に対して意見を言っただけだと思います。生きていくことは苦しいこともあるけれども、楽しいこともあるんだという人生の賛歌みたいなテーマで芝居は作りたい。レヴューシーンは、モンパリから花詩集までの当時の画期的なシーンを、いまの感覚でアレンジ、振り付けをして、古い器に新しい血を注ぎ込んでいます。生徒たちも作品を通して、宝塚に対して新しい興味や愛情を感じてくれるように、そういう情熱が稽古場にあります。

新しい時代への土台作りを

昭和の初期には、世界のいろんなところでレヴュー全盛であった。それを持ち帰って日本人の嗜好にあうように先輩方がアレンジして作ってこられた。ひとつ

の文化ですから、これをもっと発展させて21世紀にもっていかなければなりません。皆さんが見たいレヴュー、作りたいレヴューがそれぞれにあつて、こうなんだという定義がないんです。次の時代に向けて、宝塚のもっとも大切なことは何か、ということを整理する時期なので、大きなテーマを持って一年ごとに積み重ねて次代への蓄積にしたい。時代にあつた新しい刺激ばかりを求め続けると違う方向にいってしまう可能性がある。一年通すことで、ああいう傾向のものが21世紀の宝塚には合う、という結論が出てくるのではないかと思っています。その共通認識を土台に、作家はいかにそれぞれの個性で料理して新しい時代の作品を作っていくかです。

いま、一年を通してレヴューを作れるのは宝塚だけなんです。世界中から宝塚に来て欲しいという要望があります。来年は香港で観善を深めてきますが、異文化にぶつかるところで生まれるエネルギーは宝塚に大きなプラスになる。毎年一回は海外公演ができるようなスケジュールを組めるように考えていきたいと思っています。

2001年に新しい東京宝塚劇場ができれば、東京でも通年の公演が始まりますから、長期的な視野で宝塚のあり方を考えていく時期です。

明るく楽しく、美しい舞台で苦しい現実をつかの間忘れさせるひとときが宝塚の原点。その夢を大切にこれからも作り続けていきたいです。



絵 八木茉莉子(神戸二紀会)

青

あなたが
お嫁に行くなんて
いやだニヤン!



誰よりも愛らしく、美しく



 みどり美粧院

TEL. (078) 334-1071



まゆ美容室

TEL. (078) 334-1083

〒650 神戸市中央区北長狭通1丁目10-5
営業時間 10:00~19:00 定休日 月曜日

美容・着付/吉田悦子
撮影/大紀写真館

喜びのひとときを、
優しく気品を添えて。

今啓パール株式会社

神戸市中央区山本通2丁目6-15パールビル
TEL (078) 242-3399

田崎真珠株式会社

神戸市中央区港島中町6丁目3-2
TEL (078) 302-3321

株式会社大月真珠

神戸市中央区港島中町6丁目4-1
TEL (078) 303-2111

帝真パール

CONTESSA MIA
神戸市中央区加納町4丁目8-17
TEL (078) 391-2126

金子真珠株式会社

(株) 金子真珠店
神戸市東灘区住吉本町3丁目15-31
TEL (078) 822-1106

株式会社ミキモト

神戸市中央区山本通4丁目20-1
TEL (078) 221-9882

株式会社木下真珠

神戸市中央区山本通1丁目7-7
TEL (078) 221-3170

森真珠株式会社

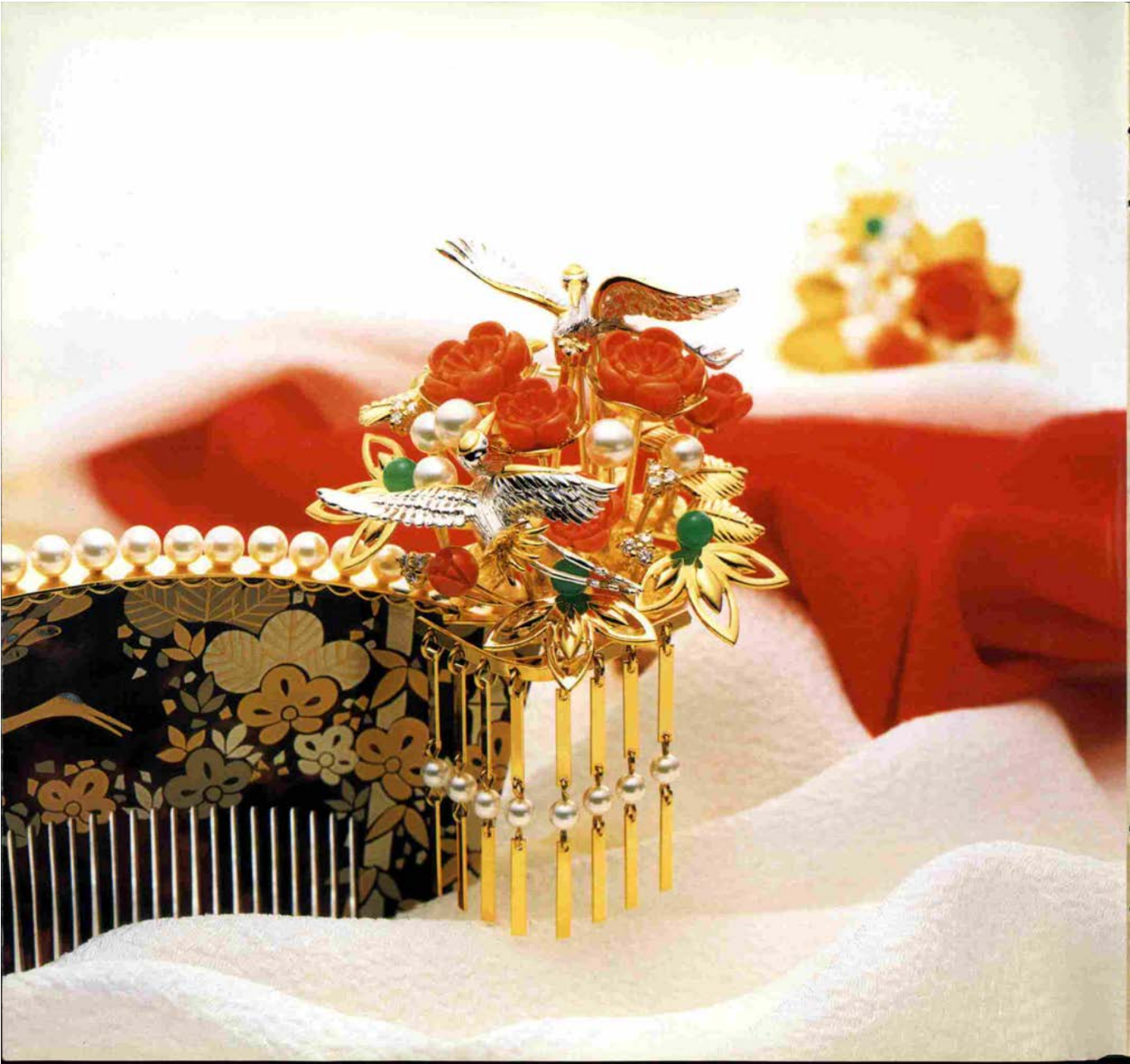
神戸市中央区二宮町1丁目4-15
TEL (078) 241-2125

タカハシパール株式会社

神戸市中央区山本通1丁目6-20
TEL (078) 221-0075

株式会社山勝真珠

神戸市中央区山本通2丁目5-3
TEL (078) 231-8141



微笑みの花嫁に

祝福を贈ります





ご婚礼衣裳大展示会

12月20日(土) 21日(日) 国際展示場にて開催予定

株式会社 つつや衣裳店

最寄りの店舗をお気軽にご利用くださいませ。

神戸元町店…………… ☎ (078) 321-0360
 神戸ポートピアホテル衣裳室
 フライダルブティックピアンカスポーザ… ☎ (078) 302-3378
 メンズコスチュームレンタルシュバリエ… ☎ (078) 302-1051
 神戸扇月堂88衣裳部…………… ☎ (078) 321-0360
 ホテルゴーフルリッツ衣裳部…………… ☎ (078) 321-0360
 楠公会館衣裳室…………… ☎ (078) 382-0160

新神戸オリエンタルホテル衣裳室
 フライダルブティックアソルティ…………… ☎ (078) 262-2908
 西神オリエンタルホテル衣裳室…………… ☎ (078) 992-3383
 兵庫県民会館衣裳部…………… ☎ (078) 321-0360
 神戸メリケンパークオリエンタルホテル衣裳室 ☎ (078) 393-3320
 レンタルブティック宴序衣…………… ☎ (078) 262-2708



来年創業五十周年を迎えます。
一生に一度の花嫁姿を
伝統ある和装で：

HAIR&FACE *Elizabeth*

本店 神戸市中央区三宮町2丁目6-4三上ビル3F
TEL.078-331-8894 FAX.078-331-4917
住吉店 神戸市東灘区住吉本町2丁目10-42
TEL.078-851-6388 FAX.078-822-6013
レンタルブティック
Elle フォーマル&ウエディング エル
(本店)階上 TEL.078-331-3258

専属結婚式場/生田神社会館・六甲山ホテル・神戸ローザンヌホテル

美容・着付/畑尾美久子、八木美彩代



神戸っ子の

母子三代にわたる花嫁を

母子三代で創り続けています



元町本店 弥生美容院

神戸市中央区元町通5丁目4番15号	TEL.078-341-1251
メリケンパークオリエンタルホテル店	TEL.078-322-0721
西神オリエンタルホテル店	TEL.078-992-3001
新神戸オリエンタルホテル店	TEL.078-291-1161
ホテルゴーフリッツ店	TEL.078-303-0311

美容・着付 / 中馬美恵子



挙式日まえに。
お好きな時に
ゆつくり撮りませんか。

♥ご婚礼写真前撮特典価格♥

10万 写真 + ウエディングドレス+カクテルドレス+
バック 2カット タキシード+美容・着つけ(撮・エリ別付)

15万 写真 + 白打ち掛+色打ち掛+紋付+かつら、
バック 2カット かんざし+美容・着つけ(撮・エリ別付)

18万 写真 + 白打ち掛+色打ち掛+ウエディングドレス+
バック 3カット 紋付+タキシード+美容・着つけ(撮・エリ別付)

20万 写真 + 白打ち掛+色打ち掛+ウエディングドレス+
バック 4カット カクテルドレス+紋付+タキシード+
美容・着つけ(撮・エリ別付)



株式会社
いぬづか写真室

本店スタジオ
〒662兵庫県西宮市社家町1-1
TEL.0798-35-6363 FAX.0798-35-6399

小磯記念美術館のご案内

8/8(金)~9/28(日)

企画展「小磯良平の挿絵とデザイン展」

収蔵作品展Ⅲ



小磯良平「第1回神戸みなとの祭ポスター」1933年

- 開館時間：午前10時～午後5時（入館は午後4時30分まで）
- 休館日：毎週月曜日（月曜日が祝日のときはその翌日）
（展示替等で臨時に休館する場合があります）
- 入館料：一般200円（160円）／高校・大学生150円（120円）
小・中学生100円（70円）※（ ）は団体料金
- 交通：JR住吉駅・阪神魚崎駅のりかえ 六甲ライナー「アイランド北口駅」下車すぐ
※駐車場（有料）は美術館（公園）の地下にあります

神戸市立小磯記念美術館
神戸市東灘区向洋町中5丁目7
TEL078 (857) 5880



この日、退団が報じられたジヤード選手(ヴィッセル神戸)の姿も。プッフバルト選手(左)、ストイコビッチ選手(右)。



浪速の黒豹エムボマ選手(ガンバ大阪)は3得点を挙げ最優秀選手賞を獲得。野生味あふれるプレーは観衆のど肝を抜いた



「こんなにすごいメンバーの中でプレーできて光栄です」監督推薦で出場した渡辺選手(左)。大きな自信にもなったはずだ



後半出場のゴールキーパー石末選手は14本のシュートを浴びながら無失点に抑え、勝利に貢献

'97 JリーグKodak オールスターサッカーが神戸で開催 永島、石末、渡辺(ヴィッセル神戸) Jウエストの勝利に貢献!

61分ストイコビッチ選手(名古屋グランパス)に代わって永島選手が登場。スタンドの応援も最高潮に

「選んでくれたファンのためにもベストはつくした」と永島選手。しかし4度の得点機をものにできず

前半精彩を欠いたカズこと三浦知良選手(ヴェルディ川崎)。63分ゴール前からのシュートはゴール左へ



↓試合後、バクスター監督はラモス選手(京都パープルサンガ)とがっちり握手



↓Kodakオールスターカップが川淵三郎JリーグチェアマンからJウエストキャプテン、エムボマ選手に手渡された



↓東高西低といわれるJリーグ。その下馬評をくつがえたJウエストのメンバー

7月27日、Jリーグのオールスター戦が神戸ユニバー記念競技場で行われた。ワールドカップを制したブラジル代表のドunga選手(ジュビロ磐田)や旧西ドイツ代表のプッフバルト選手(浦和レッズ)のワールドクラスのプレーに、22248人の観衆は酔いしれた。

ヴィッセル神戸からもバクスター監督をはじめ、永島昭浩選手、石末龍治選手、渡辺一平選手の4名が出場し、Jウエストの勝利に大きく貢献した。



神戸名物南京虫①

神戸では昭和にはいると中国や東南アジアとの貿易が盛んになり、船員や輸入品について南京虫がはいってきた。南京虫に初めて吸血されるとあとが大きく腫れて、あっちこちにほろせが残り大騒動になるが2、3日すると腫れも治まり、その後は免疫ができて平気で仕事をしていた。当時はノミや蚊や南京虫ぐらいでは苦情を言う人もいなかった様である。しかし、田舎から出てきた店員さんや女中さんが大変であった。夜中に南京虫のために寝られず、電気をつけて血を吸った南京虫を見つけると、びっくりして田舎に逃げて帰ることも度々あったようである。神戸名物南京虫と大評判になり、皆神戸に来るのを嫌がったが、そのうち横浜、大阪、東京の下町にも広がった。いろいろと南京虫退治の道具や方法が考案されたが、さっぱり効果はなかった。当時殺虫剤と言えば除虫菊のピレトリンを白灯油に溶かした、アースとかフマキラーやインピレスであったが南京虫には全然効かなかった。

昭和12年頃神戸の薬剤師の中居伝次郎さんが、インドネシアからデリス根を輸入しピンデンと言う名で南京虫の特効薬として売り出した。これはなかなか効果があり南京虫もだんだんに減り、その後米軍の空襲により神戸は焼け野原となりさすがの南京虫も全滅した。しかし、終戦後引揚者や復員兵が帰ってくると南京虫やシラミがついてきて全国的に広がった。シラミは発疹チフスのベクター（運搬者）としてDDTの粉末で徹底的に駆除されたが、南京虫は衛生害虫（伝染病を媒介する害虫）でないというので駆除の対象にならず、またDDTの粉末もあまり効果がなかった。戦

前効果のあったピンデンもまた売りに出されたが、これも今度は効果がなかった。戦前のピンデンは、デリス根の有効成分ロテノンが4%含まれていたが、戦後のピンデンは厚生省によりロテノンが2%におさえられていたので効果がなかったようである。昭和20年代は、まだバラックの住宅が多く、ベニヤ板は南京虫にとって住み心地がよいらしく大繁殖した。

昭和30年頃から商店街やアパート・寮などで集団で南京虫退治が行われるようになった。南京虫に効く殺虫剤をいろいろと研究したところDDT5%の油剤とリンデン10%乳化剤がよく効くことがわかった。ある日、南京虫駆除の指導をしていると中華料理の牡丹園の王社長に呼ばれて、「あなた達は、南京虫、南京虫と中国の特産品のように言うが、今の中国にも南京にもこの虫はいない。神戸にたくさんいるのなら神戸虫と呼びなさい」と言われた。神戸大学農学部奥谷先生に相談すると、「害虫に国名や地名を着けて呼ぶのは世界的に問題になっている。南京虫は、日本の学名でトコジラミというので、これからはトコジラミで通しましょう」と指導を受けた。

(神戸大学医学部医動物学教室非常勤講師 田中正郎 サンヨー環境(株)社長)



サンヨー環境株式会社

〒652 神戸市兵庫区島上町2-1-27 リッツ島上
TEL (078) 672-0330 (代表)

(環境をより良く、快適に) 衛生管理はお任せ下さい。
ネズミ・ゴキブリ・シロアリ・あらゆる害虫の駆除
樹木の害虫・カビの防除・貯水槽の清掃
食品・環境の微生物検査(食中毒対策は、万全ですか?)

亀井一成の
ズーム
IN
ZOO

NO.365

お見せしたい！
おんぶ育児

(オオアリクイ)



背の赤ちゃんはポニート君（スペイン語でハンサムの意味）その弟がお嬢さんにやってきたのです（静岡動物園にて撮影）

「ウワー、恐竜みたいや！」

巨大なツメで、ジャガーにさえ立向かうというオオアリクイ。怒るとグアツ、グアツ、グアツ、吠えながら立向かってくる。

南米育ちとあって、夏は活発に動き、プールで泳ぐ姿に大喜び。

オオアリクイの人気度は一級品、すごかったのです。

そのオスが昨年3月に死亡。メスだけになると、部屋から一向に出てくれない。

「おっちゃん。おれへんで！」
ぬり絵クイズ15問め、学童たちがすぐ戻ってきます。

「おっちゃん、エサ、何食べてるの：」
「何んぼ呼んでも出てくれへん：」

「二度めのお婿さん迎える」

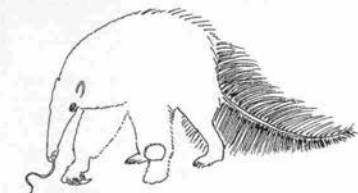
元氣なメス「マツ」は23才と高齢。初婚のオスは6才の若さで先立った。そこでこのほど二度めのお婿さんがやってきたのです。更にお若いG U A P O（スペイン語で「かわいい」の意味）2才（1996年3月22日静岡生まれ）。

「これはいいオスだ！」

ボクもひと目惚れの若々しいオスに夢が膨らみました。ひよつとしたら、神戸で、この珍しいオオアリクイの赤ちゃん誕生が夢でなくなつたからです。

（分布）

南米の北部、東部、中部の草原や熱帯雨林に生息。ふつう単独で、夜にも活動する。



長い舌でベロベロ。アリの巣を食べることからこの名前がつけられました



南米育ちだから暑い夏もヘッチャラ。プールでスイスイ泳ぐ姿がかわいい！と超人気ぶりだったのです

エサはその名のとおり、アリやシロアリの巣を巨大なツメで壊し、長い舌でなめとって食べている。

（貧歯目、アリクイ科）オオアリクイ貧歯目という分類は歯がないという意味ですが、アリクイは文字通り、まったく歯のない唯一の哺乳動物なのです。

長い舌は60センチもあって、ねばりのある舌液のついた舌を、おどろくほど早く出し入れする。水を飲むときも舌をつかっている。

体長／100～120センチ。体重／18～23キロ。大きな尾／65～90センチ、あらくて長い毛で、ねるとき、これを体にかぶせている。前足はおおきなツメ4本。後小さなツメ5本。

「繁殖成功に18年横浜市野毛山動物園」

かつて、神戸でも南米からノドジロオマキザルやワタボウシパンシエと一緒にこの珍しいオオアリクイが到着。天井も金網という飼育場にアカシアの古木を斜めに倒し、小さな小屋を設け、いざ放せば、音もなく駆け、サツと立ちボクに立向ってきた。巨大な前足のツメを、まるで草刈鎌のようにふりかざしてきたこと忘れません。

現地から、馬肉のミンチに牛乳と卵黄を混ぜてやれ、と書いてあり、東京では蟻酸とかをエサに混ぜ失敗している。電話もなく、手紙で問合わせても、返事がこない。馬肉を手回してミンチ肉を作るのも大変でした。

そして1985年2月16日、横浜市野毛山動物園でオス一子が誕生したのです。それは日本の動物園史の快挙だったのです。

その報告によると子は体重12キロ、体長36センチ、尾は22



生まれて一年位は、親の背中でおんぶ育児される。来春には神戸でもその姿が見られるかも！

「やっぱり、おんぶしていた静岡での繁殖」

センチ、小さな口。乳をのませるとき親は横になり、胸にある乳を子は細長い舌を全部出し、小さな口で乳首をくわえて乳を飲む。それに生まれた子は、その日から移動のとき、親の背中へのぼり、しがみつくといい。親は子を背にのせてエサを食べ、プールにも入るという。(どうぶつと動物園1986年2月東京上野動物園協会)

1989年、静岡動物園でもオオアリの繁殖に成功。おんぶ育児をこの眼で見たボクは改札口から道順より近道を逆回り、南寄りの山の上にあるオオアリの舎にたどり着きました。

パチーン。カメラを向け檻に近づくボクに巨大な前足のツメでおどしてきたのです。

「あつやつぱり、赤ちゃん背おっている！」

感激のボクはカメラを向けることを忘れるほどでした。



長い毛がふさふさの大きい尾は寝る時は、ふとんに早がわりする

哺乳のとき横になって乳を飲ませるほかは、子をずつと背おっている、つまり「おんぶ育児」なのであります。

(暖房とエサ)

フロアヒーターの寝室に赤外線ランプ保温。乾草や稲わらを敷つめてやる。

エサはアリの代用食としてミンチ肉、牛乳、ヨーグルトなどをミキサー。泥状のエサを朝夕やるが絶食日もある。

ボクが静岡で見た、おんぶの子。その子の弟3才がこのほど神戸にやってきたのです。

毛並どいい、何よりも活動的なのがよい。

3才の彼に23才の「ちよう姉さん女房」。いいじゃありませんか。これまでの例で7〜8月に交尾、2〜3月の出産。ニューカップルの真夏のデートを見逃せません。

妊娠期間約6ヶ月。一産一子。来春にはオオアリの「おんぶ育児」を見せてくれるかも知れません。乞うご期待！

亀井一成の こども動物相談コーナー

☆野生動物の特徴習性、観察のしかた、飼育体験などをお答えします。

- 日曜日と祝日のみ
- 10:00~11:30、13:30~15:00
- 動物科学資料館内



たのしい紙芝居やぬり絵クイズが大人気。かわいい動物シールをプレゼント！

何をしていますか？



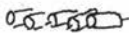
7

訓練じゃ



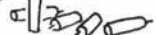
2

いったい何の訓練で？



3

今は 言えん



4

タコの足が8本 ロウソクが8本!
いったいこれは……



5

空中にうかぶタコは
見たくないか?



見ます!
見ます!



6

何か不満か?



7

神戸を福祉の街に

〈275〉



幼稚園から老人ホームへ

震災から立ち上がった「オリンピア」の一年

大震災を機に幼稚園から老人ホームへと方向転換をした施設がこの9月で一年を迎えた。新神戸駅から歩いて数分の場所にあったオリンピア幼稚園は阪神大震災で全壊。再建するにも周辺には子どもが少なく、必要数の140人も入園は不可能と判断し、たまたま神戸市から特別養護老人ホーム建設の打診があったのを機に、幼稚園から老人ホームへと全国でもほとんど前例のない転換となった。

学校法人から社会福祉法人への移行や建設のための資金の調達など、困難な壁にチャレンジしたのは現施設長の山口元さん（45）だ。山口さんはオリンピア幼稚園の創設者である聖公会首座主教であった八代斌助さんの孫にあたる。父は元神戸女学院長で、イギリスの歴史学者アーノルド・トインビーの門下生でもあった山口光朔氏で、光朔氏が亡くなった



板前さんがつくる和食はホームの自慢の一つ

たあと、妻であり元さんの母である洋子さんが幼稚園の跡を継いでいた。山口元さんはこれまで21年間YMC Aの職員として働き、震災の時は西宮YMCAの館長として被災者の救援に走り回っていた。特別養護老人ホーム建設のため、YMCAの職を辞した山口さんの懸命な努力が実り、社会福祉法人「光朔会」が認可され、昨年9月30日に復興第一号高齢者福祉施設として定員50人、ショートス



食堂で「神戸まつり」のテレビ中継を楽しむ入所者たち

テイ10人、デイサービス20人の特別養護老人ホーム「オリンピア」が開所した。「オリンピア」という名前は八代斌助氏がシアトル市・オリンピア教区のペイン主教との友情の印として1950年に幼稚園を設立した時につけられたもので、後にこれが神戸市とシアトル市が姉妹都市を結ぶキッカ

橋本 明

〔社団法人家庭看護
促進協会事務局長〕





「お年寄りがこのホームに入居したことを誇りにして欲しい」と話す施設長の山口元さん

ケになった。

7月20日のちょうど神戸まつりの日の午後にホームを訪れ、施設長の山口さんに案内していただきながらこの一年近い間の運営の話聞いた。

六階建ての特養ホームというのは神戸市では初めてらしい。が、高いと職員の移動に時間がかかるのが難点でもある。廊下にカーペットが敷いてあるのも珍しいし、入所者のベッドは最高級のバラマウントベッドが用意されている。このホームの目玉は日立介護支援システムという最新のハイテク技術を導入して介護を行っていることである。たとえば入所者のオムツが濡れるとセンサーがキャッチして職員のPHS（携帯電話）にその情報が入る。ナースコールもPHSに入るので、どの部屋の誰が呼んでいるか、職員がどこにい

てもすぐわかる。徘徊、排泄、トイレの時間をはじめ、入所者のさまざまな情報をパソコンで管理するという方法は新しい施設運営の方向なのだが、個々の情報をパソコンに入力するのは手間がかかるし、介護者は人間を相手にするのが好きな人なので入力の作業は敬遠しがち。

山口さんは「ここは医療施設ではないので介護を大切にしたいのですが、痴呆の人などの場合、医療と介護のはざままで頭を痛めることが多いのです」といくつかの例をあげてくれた。このホームの自慢の一つは毎度の食事に凝っていることだ。「人生の最後やから料亭のような料理を食べさせてあげたい」と、和食の板前さんが腕をふるって料理をつくっている。食事の器も陶器をそろえ、黒塗りの盆で出す。「見た目にもおもしろい」と細やかに心を配る。浴室も立派な最新式の入浴設備がととのって

いて大理石が使われ、床には暖房が敷かれている。つまり入居者にとって基本的に大切な「寝室」と「食べ物」と「風呂」にお金をかけた、と山口さんはいう。

「入所者の写真は写してもいいんでしようか」とプライバシーの保護を考えて遠慮がちにたずねると「誰でも自由に撮って下さって構いません。老人ホームというまだまだ暗いイメージがあるので、それを変えないといけません。お年寄りたちにはこのオリンピックに入所していることに誇りをもってもらいたいです」と山口さんは写真の撮影をすすめた。

このホームでは中学生や高校生をはじめ、海外からのボランティアも受け入れている。「高齢者のためのボランティアセンターにしたい」という夢は、YMC A時代の経験や震災でボランティアと共に働いた山口さんならではの持ち味を発揮できる計画だ。日本の高齢者ホームのモデルとなるような新しい実践を試みてほしい。

■所在地

〒651 神戸市中央区

生田町1・2・32

TEL 078・221・

7098

※資金集めのための後援会組織もあるのでお問い合わせは右記へ。



神戸では初めての6階建ての特別養護老人ホーム「オリンピア」の玄関